

## 親と子のふれあいコンサート

### 取り組みの概要

子どもと文化を楽しむ市民の会は、乳幼児や保護者等と一緒に楽しめる文化的な催しの場を地域で協働して作り上げることをねらいとしてコンサートを開催しています。

親と子のふれあいコンサートは、児童生徒や市民が出演し、子育て応援事業所や地域の団体等の協力を受け、市民ボランティアが主体となり企画・運営しています。現在、地域の中学校、高校、保健福祉センターを会場として、その学校の吹奏楽部、また地域の中高生、短大生が、市民や文化団体、子育て応援事業所とともにボランティアとしてコンサートを開催しています。

### 協働の きっかけ

「親と子のふれあいコンサート」として平成5年から協議会や団体、市民の実行委員会等さまざまな形で開催してきたものです。文化ホールでの鑑賞というかたちから、より地域に密着し乳幼児に親しめる形を模索し、前身の市民ボランティアが中心となり市民ボランティア、文化団体、子育て応援事業所、中高生、短大生のボランティアで「子どもと文化を楽しむ市民の会」を設立したものです。

### 子育て支援課



### 子どもと文化を楽しむ市民の会

- ・小さなお子さんがいても気軽にコンサートを楽しむ機会の提供。
- ・行政ならではの情報発信力。

### 強み

- ・自主的な活動による知識や経験が豊富である。
- ・行動力がある。
- ・取り組みを通して異世代交流ができる。

- ・保育所、幼稚園、地域子育て支援センターでのポスター掲示のほかホームページやすこやかネット等での情報発信。

### 役割

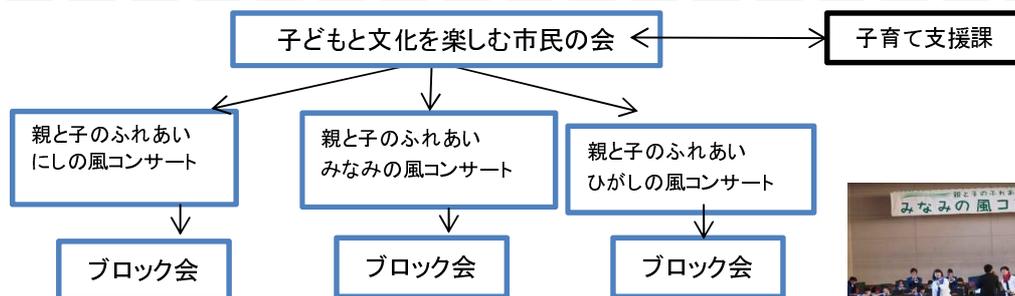
- ・コンサートの企画・運営。

### 協働の 成果

学校を会場にすることで、より身近になり、子ども達の関わりがとりやすくなりました。また小学生、中学生、高校生、短大生を巻き込み市民が、後方支援する形が様々な世代の交流の場にもなっています。

### 協働のポイント

幼稚園、保育所(園) から大学生まで幅広い世代の子ども達に関わってもらい、それを多くの市民ボランティアが支えて開催していく体制を充実していくことが課題となっています。



保育所・幼稚園・学校・市民ボランティア・企業・団体・学生ボランティア

